

〔 特 集 〕 子どもと安心・安全に 旅する極意

～どうする!? 旅先の病気や怪我～

子どもと旅をすることは、家族にとっての楽しみだけでなく、子ども自身の世界観を広げることにもつながる価値ある機会です。昔から「かわいい子には旅をさせよ」と子どもの旅の効用も説かれてきました。

筆者は軽井沢など観光客が多く訪れる長野県東信地域の医療機関に勤務しており、観光で訪れる子どもの体調不良にも日頃から対応しています。また、2015年に院内にトラベルクリニックを開設して以来、子どもを含む海外渡航予定者の渡航前の健康相談にも積極的に対応してきました。コロナ禍を経て、最近は再び国内外の旅行機会も増えており、それに伴って体調不良の子どもを診療する機会も増えています。そこで今回は「子どもの旅と健康」をテーマに特集を組むことにしました。

今回の特集では「リスクを最小限にして旅行を楽しめるように」という視点を大切にしました。子どものなかには基礎疾患のあるお子さんもいます。そのようなお子さんに旅に出るな、というのは簡単です。しかし、トラベルクリニックは「旅行に行けない理由」ではなく「どうしたら旅行に行けるか」を考える場所でもあるのです。本特集ではその心意気を大切にしました。本特集が安全・安心な子連れ旅行を実現するうえでの参考になれば幸いです。

(佐久総合病院佐久医療センター小児科／坂本昌彦)

